



成均館大学 芸術学部

1398年、朝鮮王朝の最高教育機関「成均館」を母体に創立され、600年余の長い歴史を誇る韓国最古の大学にして、英タイムズ・ハイアー・エデュケーションによる「2019年度版アジア大学ランキング」では10位に入るほどの名門校（日本では東京大学が8位、京都大学が11位）。

芸術学部および芸術学研究科では、美術・デザイン・舞踊・映像・演劇・ファッション等の諸領域において、理論と実践の両面における充実したカリキュラムを配する。



... 留学した先輩達の体験談から ...

学校生活①（授業について）

- 芸術学部は専門知識が必要だったり留学生は受けるのが難しいものも多い。
- 外国人専門授業や教養、韓国語の授業などいろんな授業を聞いた。
- 試験範囲は広く、外国語で理解し外国語で解かないといけないのでその準備は大変。

日常生活

- 交換留学生一人一人に韓国人のバディが付くので、学校のこと、学部のこと日常のこといろいろと教えてもらうことができた。
- ダンススクールに通ったり、コンサートに行ったり、舞台を見たり、旅行に行ったり、日韓交流会に参加した。

学校生活②（学風・学生について）

- 韓国の学生たちは皆勉強熱心で授業の集中力がすごく、試験前は図書館にこもって勉強するため圧倒されたが、この雰囲気があるからこそ自分も勉強ができた。
- 春学期に住んだ寮は6人部屋で自分の一人になれる場所がなかったが、様々な国の人とかかわることができ面白かった。
- 大学はソウルの中心部にほど近く、特に周辺地域は有名な学生街。

アドバイス！ ■成均館大学に日本人で留学している人が少なく情報が少なかったので情報収集が難しかった。日本人留学生たちがツイッターのアカウントを作りそこで情報を発信しているので見てみるといいかもしれません。■英語の勉強が必要。授業や学生とのコミュニケーションというような大学生活の場面では、韓国語よりも英語を使う場面の方が圧倒的に多かったです。しかし、銀行や出入国管理所、寮などの生活面に係る場面では、英語は通じず全て韓国語。そのため英韓両方の勉強が必要。

どうしてここを選んだの？

- 中学生の時にK-POPを好きになって以来、韓国に興味を持ちました。韓国語はもちろんのこと、韓国の文化や歴史、メディアを学びたいと考えていました。文化も食べ物も音楽も好きだったのでより生活することで身近に経験し、学びたいと思ったためです。
- 韓国に興味関心があったので、韓国の大学を選びました。

留学を考えている人へ

大学の4年間の中で何に挑戦するのも自由だと思います。私はやらないで後悔するよりやって後悔したほうがいいと思い留学に応募しました。最初は非常に怖かったですが、その気持ちでいたので学びにも遊びにしても自分がやりたいと思ったことを色々挑戦することが出来たと思います。そして留学で大切なのは行動力とコミュニケーション能力だと思います。自分の行動力で今まで知り合うこの出来なかった人に出会うこともできるのだとこの留学で実感することができました。（2018年度留学：女性）

面倒がらずに勇気を出して行動することで、留学の内容や充実度が大きく変わってくると思います。日本にいたときよりも意識して大胆な選択や行動をすることで、まったく予想できない貴重な出会いや経験をすることができるのではないかと思います。（2019年度留学：女性）